

市議報 2023 丸山哲平 市議会 報告

2023年1月発行



国分寺市議会議員 丸山哲平です。11月28日から12月19日まで市議会第4定例会が開催されました。本定例会においては、デジタル通貨等の先進的な取組の導入や高齢者雇用の促進、高校生・大学生等がいらっしゃる世帯への支援拡充等の全世代を後押しする政策展開を内容とする今任期最後の一般質問を行わせて頂きました。今回は一般質問要旨と定例会中に決定したキャッシュレス決済ポイント還元事業、新庁舎建設動向等お伝え致します。

プロフィール：1981年5月26日生まれ 家族：妻、長女、長男、猫、犬
 みふじ幼稚園、国分寺市立第五小学校、国分寺市立第一中学校、
 早稲田大学高等学院、早稲田大学法学部、三井物産株式会社、松下政経塾(32期生)を経て、
 2015年4月より国分寺市議会議員(現在2期目)
 所属：新庁舎建設等特別委員会(委員長)、建設環境委員会、議会運営委員会

令和4年度(2022年)度第4回定例会 丸山哲平 一般質問(要旨)

デジタル通貨導入 市民活動・地域経済活性化を

丸山 全国的に地域内通貨としてデジタル通貨が注目されている。これは市民の何らかの活動に対し、自治体が地域内で使えるデジタルポイントを付与し活動促進の動機づけをし、そのポイントを地域内で利用することで地域経済も活性化する仕組みである。

自治会、ボランティア、健康事業等の市民の活動や協力を促進する上で大きな可能性を秘める事業であると考え。行政の役割の本質はバラマキや行政自体を大きくすることではなく、市民の善意・やる気を後押しし、前向きな社会をつくり上げるお手伝いをするところにある。デジタル技術を活用し、お一人お一人の力や知見を借り、伸ばすことは必須であり、前向きな検討と導入を図って頂きたいと考えるがどうか。

政策部長 人口減少社会において持続可能な行政運営を行うためには市民の力と知見を生かすことは必須である。デジタル通貨については議員指摘の通り市民の動機づけとして有効と考える。導入可能性について鋭意、調査・検討してまいりたい。

高校生・大学生等のいる世帯への支援拡充を

丸山 市では新型コロナウイルス感染症や物価高騰対策としてこれまでに幅広く支援策を実施してきた。一方で義務教育以下の世代等と比較して、高校生・大学生等までの年代が属する世帯に対する支援策は少なかったと認識している。実際の市民生活からすれば、高校以降がまさに子育てに関する出費がかさむ時期である。例えば中学卒業時での支援金・クーポンの支給、通学や参考書等への支援等を行えないか。市として強い関心と関与をもって同世代を支援していく姿勢を示すことは非常に重要である。市の見解を問う。

政策部長 高校、大学と進学するにつれ、教育費や食費等の生活全般をみた時、家計への負担が大きい時期であると認識。他自治体では生活支援や就学支援等の若者向け支援を実施しているところもある。市でもいくつかの支援策を実施しているところであるが、ご意見も踏まえて、来年度以降も国の臨時交付金が継続すると予想されることから今後どのような支援策が有効なのか考えてまいりたい。

国分寺市 新型コロナウイルス関連情報はこちら

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1008592/1022636/index.html>



SNSにて日々の活動を発信中!

Follow me!

リクエスト・フォローを宜しくお願いします!

facebook



Instagram



twitter



令和4年(2022年)度第4回定例会 丸山哲平 一般質問(要旨)

観光大使との協力促進 まちの魅力発信強化を

丸山) 市の魅力を内外に広く紹介する目的で、市が委嘱している観光大使の方々をご紹介頂きたい。

政策部長) 市では日本ハムファイターズの2軍監督の木田優夫氏、ミュージシャンの土屋礼央氏、福岡 泷太郎氏、荒川ケンタウロス氏にお願いしている。

丸山) 既に積極的なご協力を頂いていることに感謝。その上で更なる関係性強化として市が制作の番組へのゲスト出演や市報等への連載等を図れないか。発信力のある方々であり、広報効果が期待出来、大使側にも地元貢献による認知度向上のメリットがあると思う。また今後も市に縁のある方々に積極的に協力を求め、観光大使としての起用を期待する。

政策部長) 有効な方策で双方にとってメリットがあると思う。取組を考えてまいりたい。

市制施行60周年 市民参加で気運醸成を

丸山) 2024年は市制施行60周年にあたる。この記念すべき年を市全体で盛り上げるため、過去の写真と現在の写真を同一画面上でスライドして見れる「今昔写真」というアプリを活用してはどうか。過去の記憶を保存し、市民参加での撮影会で気運を醸成出来る等、取組む価値があると思うがどうか。

政策部長) 取組事例として興味深いものである。他市の導入実績を検証、研究してまいりたい。

高齢者雇用促進 活力ある国分寺の実現を

丸山) 高齢者雇用が厳しい状況にある。市ではシルバー人材センターと複数契約を結んでいるが、これは高齢者の就労支援を目的とした地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に基づく「政策目的随意契約」と解して良いか。

健康部長) 議員紹介の通りである。

丸山) 佐渡市ではこのことをHP上で明示しており、当市も位置付けを明確にし公表されたい。また、シルバー人材センターへの発注額が減少する中、新規発注を政策的観点で行うべきと考えるがどうか。さらに厚労省通知等に沿った契約単価見直しも求める。

健康部長) 新規事業立ち上げの際は、シルバー人材センターへの業務委託を候補とするよう各課に適宜情報提供をし、また契約単価についても適切な単価となるよう対応してまいりたい。



その他) 情報システム、ひきこもり対策につき質問



参考:「新潟今昔写真」HP



一般質問にて

TOPICS ① 第3弾 キャッシュレス決済によるポイント還元事業

2023年2月1日~28日の1ヶ月間、ポイント還元率30%でキャッシュレス決済によるポイント還元事業が実施されます。

ポイント還元上限額は3,000円/1回の買物、6,000円/月となります。市HPや市報等で詳細案内がなされますのでご参照の上、是非ご活用・ご利用下さい。



TOPICS ② 22年12月1日 新庁舎建設工事 着工

分散庁舎解消と市民サービス向上を実現し、災害時の防災拠点として市民の安心に寄与する庁舎とすべく、委員会審査等を通じ提言、チェックしていきます。また工事中の安全に配慮すると共に物価高騰の影響を低減するためのコスト削減・効率化も積極的に提言、現庁舎跡地利用についても市民理解を深めながら進めてまいります。



令和6年(2024年)完成予定の庁舎イメージ図

お問い合わせ・連絡先 丸山哲平 事務所

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町2-20-9

TEL:042-806-9813 FAX:042-806-9877

E-Mail: info@teppei-maruyama.jp

HP: http://www.teppei-maruyama.jp

市議報 2023 丸山哲平 市議会 報告

発行人 丸山哲平事務所